

シンナガサキミーていんぐ開催レポート

i n 長浦小学校区



令和6年3月10日（土）、自治会やまちづくり協議会、地元事業者、民生委員、文化団体など13人の皆さんにお集まりいただき、長浦小学校区の「シンナガサキミーていんぐ」を開催しました。

自己紹介では、それぞれの立場で行っている地域のつながりづくりや安心安全のための活動、地元で行っている農業や養蜂、文化団体の活動、参加者の皆さんが地域で暮らしていく中で感じていることなどをお話いただきました。



いただいたご意見

①川の氾濫防止対策について

上揚川、長浦川が氾濫すると、避難所も水が浸かってしまう状況にあるので、河川をもう一度、掘ってもらって、水位を保てるように深くしてもらえないか。

市の考え方
回答

戸根原川においては、近年河床のダンク等の伐採を実施しておりますが、河床の浚渫については、堆積状況により緊急性の高い河川から順次行っています。

大雨などによって危険な状態を発見された場合は、北総合事務所まで連絡をお願いします。

②山間部の道路の土砂撤去について

山間部の道路について整備されてない部分が結構多く、イノシシが掘り返した土や石が道路まで出ていることがある。ひどいときは自分たちで端に寄せたりしているが、市で対応することはできないか。

市の考え方
回答

市道部に堆積した土砂等は市役所で撤去することは可能です。

ただし、法面部が個人所有地である場合は、土地所有者において管理してもらう必要があります。

③地域内の交通について

デマンド交通で、地域内の交通を網羅するのは難しいと思う。ライドシェアが一部緩和されると聞いているので、そういった取組みを積極的に進める方向で検討してほしい。

市の考え方

自家用有償旅客運送は縁辺部での移動手段の確保策として有効と考えております。

回答

地域の皆さんのご意見をお聞きしながら、今後も検討を進めてまいります。

④観光時期の警備費用等への支援について

琴海には、桜、ヒガンバナ、ハスの名所があって、多くの方が見に来られるので、駐車場や警備について支援してほしい

市の考え方

北総合事務所管内（三重・外海・琴海地区）において令和2年度以降に新たな取り組みとして始まった地域イベントに対し、警備員の配置や臨時駐車場の借上げ等にかかる経費を対象とした助成を行っております。

回答

⑤琴海中部グラウンドの利用について

琴海中部グラウンドがほとんど閉まったままなので、散歩などで利用できるようにならないか。

市の考え方

グラウンドへの出入口は通常閉めた状態になっていますが、施錠はしておらず出入り可能となっていますので、散歩やジョギングなどにご利用ください。

回答

そのほか、「若い方が琴海に定住するへのしゅみを考えてほしい」、「長浦事務所の活用について、一歩ずつ進めてほしい」、「琴海文化センターのハード・ソフトの充実を考えてほしい」などのご意見をいただきました。いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後の市政運営に活かしていきます。



鈴木市長のひと言

色んなお話が聞けて、有意義なミーティングになったと思います。それぞれ地域のことを考え、色々な活動をされているというのは本当によく分かりました。

こういう機会に色々なお話が聞けるんですけども、ぜひ日頃から何かあれば、気軽に地域センターにもぜひおっしゃっていただければと思います。



参加者からの感想

座談会形式で、様々な意見が市長に届けられ、市長の考え、市の情報を伺うことができた。

色々な立場の方が参加していて、多様な意見が聞かれ、参考になりました。

いつまでも住みやすい琴海になるよう地域住民と行政が協力していければいいと思います。

それぞれの想いを発信でき、その地域の思いを聞こうとする市長の姿勢を感じることができた。

